



植田正治の

かたち

KA·TA·CHI ○ Unique Forms in Shoji Ueda's Photographs

写真における造形表現

6月4日(日)まで開催中

植田正治（1913-2000）の作品の中に1950年代に撮影された「かたち」と呼ばれる作品群があります。主に民具や民家の一部などを被写体とし、その本来の用途とは別に、ユニークなかたちに着目したイメージの数々です。これらの作品は、発表当時にシリーズ〈かたち〉といった名称で発表されたものではありませんが、植田自身が晩年にこれらの作品を〈かたち〉と呼んでいたため、このシリーズ名が定着しました。

今回の展覧会では、これまであまり注目されることのなかったシリーズ〈かたち〉と呼ばれる作品群、および同時期に撮影された風景を中心に、初期から晩年までの植田の造形的なまなざしに注目し、紹介します。



同時開催

「植田正治物語 - 写真するボク -」展

コレクション紹介として「植田正治物語 - 写真するボク -」展を、1階D展示室で同時開催しています。植田正治の生涯にわたる写真活動の軌跡をぜひご覧ください。

- ◆開館時間：9：00～17：00
(最終入館は16：30)
- ◆休館日：火曜日(祝日の場合は翌日)
※5月2日(火)は開館

問い合わせ先

伯耆町立植田正治写真美術館
TEL: 0859-39-8000



表紙

裏表紙

Information

ご来館の際は、広報ほうき3月号裏表紙に掲載の町民無料招待券をご利用ください。